

(社)日本ネイチャーゲーム協会平成22年度事業報告

I 概況と総括

- ・平成9年の法人設立から14年目となる年度を終了
- ・助成金を活用してホームページの新規コンテンツを作成。更なる充実をはかる
- ・調査研究事業としてネイチャーゲーム体験の健康効果についての検証を実施
- ・教員限定リーダー養成講座のトライアル実施を継続
- ・新法人に向けた組織説明会を全国のブロックで実施
- ・養成講座の参加者減に伴う会員数の減少傾向は続いている

II. 会員数およびネイチャーゲームリーダー養成講座の推移

	平成22年度	平成21年度	平成20年度
年度末会員数	9,978名	10,072名	10,417名
会員更新率	86%	86%	86%
養成講座回数	68回	68回	79回
新規指導者登録数	1,064名	1,039名	1,278名
主催(登録者/回数/平均)	20名/1回/20,0名	62名/3回/20,6名	73名/3回/24,3名
課 程 (〃)	437名/20回/21,8名	379名/20回/18,9名	526名/28回/18,8名
組織・共催・クローズ(〃)	467名/38回/12,2名	492名/38回/12,9名	679名/48回/14,1名
教員限定講座 (〃)	140名/9回/15,5名	106名/7回/15,1名	-----

III. 都道府県組織

都道府県 ネイチャーゲーム協会	40協会 未設立県青森、秋田、鳥取、島根、香川、佐賀、沖縄
地域ネイチャーゲームの会	231会
課程認定校ネイチャーゲーム 研究会	10会

IV. 外部広報/講師派遣等

展示/出展	2件
取材	問い合わせ6件、メディア掲載9件
引用承認	申請件数34件
講師派遣	28回
受託行事	1件(行事5回 横浜市)

V. 平成22年度の重点項目に対する結果

重点項目	結果
1. 事務局業務体制/事業形態の見直し 従来の業務体制、事業形態全般の見直しを行い、業務の効率化をはかるとともに、事務局スタッフが安心して働ける職場環境を整え、あわせて安定した経営環境を目指す。	運営改善委員会で検討されたことをもとに、専門委員会の整理、プロジェクトの整理を行い、次年度へ向けた業務効率化の体制を整えた。また、事務局業務規程や就業規則等の関連規程の見直しをはかり、職場環境の整備を行った。
2. 指導者カリキュラムの整理 従来の指導者養成カリキュラムの整理を行い、ネイチャーゲームの魅力を損なうことのない、社会のニーズにあった新しい人材養成プログラムを開発する。	トライアルとして実施している教員限定リーダー養成講のトライアル実施を継続して行った。
3. スポーツ振興行政へのアプローチ 生涯スポーツとしてのネイチャーゲームの認知度を高め、各自治体におけるスポーツ振興事業との連携を検討する。	平成21年度に実施したアンケート調査にて、ネイチャーゲーム情報を希望した自治体に対して情報誌、デジタル教材DVD等の発送を行った。
4. 新公益法人への移行申請 求められる諸条件を整え新公益法人に移行申請する。	公益法人移行についての組織に向けた説明会を全国のブロック単位で行った。

VI. 事業部門別報告

1. 教育、スポーツ、環境保全、福祉、地域振興に向けた事業

1) 国民一般を対象とした公益性の高い事業

①第20回全国ネイチャーゲーム研究大会in沖縄

2010年5月28日(金)～5月30日(日)103名

②教員免許状更新講習会の開催

教員免許状更新講習受講対象者を対象に東京で開催

2010年8月2日(土)5日(木)66名

③全国一斉ネイチャーゲームの日(ワールドシェアリングネイチャーデイ)

2010年10月17日(日)に実施

④広報誌(スポーツ振興くじ助成金を活用)4回(6月、9月、12月、3月)発行

⑤ホームページ運営

スポーツ振興くじ助成事業「ネイチャーゲーム情報提供事業」として、ホームページに新コンテンツ追加。

⑥デジタル教材DVDを作成頒布、ホームページへの掲載。(子どもゆめ基金)

⑦団体パンフレット頒布

⑧普及委員会

⑨自然災害対策委員会

⑩年度別普及活動報告書のとりまとめ。

⑪ネイチャーゲーム普及促進フェア

子どもゆめ基金「自然のだいすきだいじさがしプロジェクト」

64会場1,934名参加(子ども1,358名大人576名)

スポーツ振興くじ助成事業「地域ネイチャーゲーム教室」

50会場1,926名参加(子ども1,223名大人703名)

日本財団助成事業「農業生産者と消費者をつなぐ体験プログラムの開発事業」

30会場721名参加(子ども429名大人292名)

⑫ネイチャーゲーム普及25周年記念実行委員会

委員会を整理し、指導者養成委員会に継承した。

⑬セーフティアウトドアキャンペーン2010に参加

⑭自然災害ボランティア福祉セミナー 実施しなかった。

⑮地域振興事業「全国川の『だいすき!』1000さがしプロジェクト」
河川整備基金不採択のため実施しなかった。

2) 加盟団体(都道府県組織)等との連携・協力のための事業

①事業保険に継続して加入

②体験カード&シールの発行

3) 公益法人制度改革への対応

①公益法人制度対策委員会

委員会を整理し、新ビジョン策定委員会の部会とした。

2. 指導者の育成・支援事業

1) 公認指導者養成・認定

①日本協会主催リーダー養成講座1回20名

②組織主催リーダー養成講座35回429名

③アドバンスセミナー1回34名

④フォローアップセミナー35回573名

⑤インストラクター関連事業

・養成講座2010年11月6日-7日4名

・研修講座2011年1月21日-23日22名

・インストラクターのためのメーリングリスト (NET) 運用

・講座講師養成講座2011年1月22日2名

・講座講師のためのメーリングリスト (KNET) 運用

・インストラクターおよび講座講師の活動支援のための情報提供
インストラクターニュースレター発行2回

・スポーツ振興くじ助成事業「地域ネイチャーゲームセミナー」
49会場1,457名

⑥コーディネーター養成研修講座

・養成/研修2回29名

・コーディネーターのためのメーリングリスト (CNET) 運用

⑦トレーナー養成研修講座

・養成講座2010年11月5日-7日 1名

特別養成講座2011年2月20日1名

・研修講座2010年12月3日-5日22名

・トレーナーのためのメーリングリスト (JNET) 運用

⑧指導者養成委員会5回

⑨体験型環境教育研究会 新しい議題がなかったため開催しなかった

⑩幼児教育・保育ネイチャーゲーム研究会 新しい議題がなかったため開催しなかった

⑪教員限定リーダー養成講座9回140名

⑫単位認定

2) 公認指導者の養成機関への支援

①課程認定校リーダー養成講座20回437名

②クロズリーダー養成講座3回38名

3) 公認指導者の養成機関の拡充促進

①大学担当者向け研修会

4) 公認指導者資格(専門資格)の内容と研究

①カリキュラム改訂部会 新しい議題がなかったため開催しなかった

5) 都道府県ネイチャーゲーム協会等を通じた支援

①自主企画セミナー等の都道府県研修会支援7会場

②地方ブロック開催シンポジウム支援1会場(東北ブロック)

③普及組織マニュアル(組織運営のための資料集)の作成、配布

6) 日本ネイチャーゲーム協会によるその他各種指導者支援

①公認指導者向け情報誌「自然案内人」の配布

②指導者保険への加入

③CONE登録を通じた活動支援

④登録システムの整備と運営

⑤文部科学省委託事業

子ども農山漁村交流プロジェクトに関する自然体験活動指導者の養成事業を実施
全国29会場473名

3. 調査研究事業

1) 教材教具施設認定事業

①教材認定委員会

2) その他の支援事業

①アクティビティ開発認定委員会3回

②事例研究の募集5件

③ネイチャーゲーム体験の健康効果についての検証を実施

3) 国際機関との提携及び連絡・協調

①シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟

4) 顕彰・褒章制度の整備

①ネイチャーゲーム表彰審査委員会の開催1回